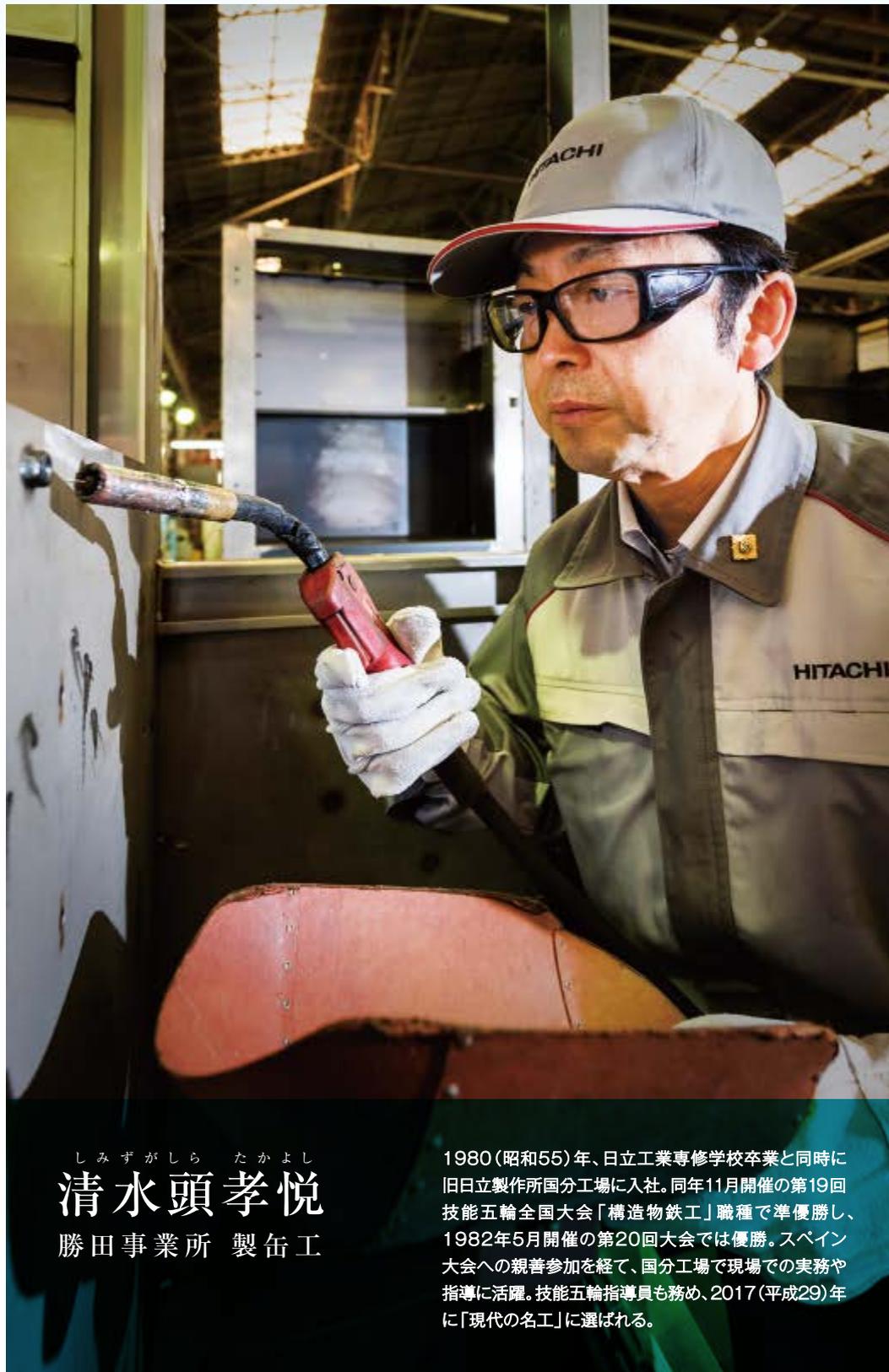


Business Column

清水頭孝悦(日立産機システム 勝田事業所 製缶工)が黄綬褒章を受章しました!



しみずがしら たかよし
清水頭孝悦
勝田事業所 製缶工

1980(昭和55)年、日立工業専修学校卒業と同時に旧日立製作所国分工場に入社。同年11月開催の第19回技能五輪全国大会「構造物鉄工」職種で準優勝し、1982年5月開催の第20回大会では優勝。スペイン大会への親善参加を経て、国分工場現場での実務や指導に活躍。技能五輪指導員も務め、2017(平成29)年に「現代の名工」に選ばれる。



技能者として最高の栄誉である「黄綬褒章」を受章。

平成30年秋の国家褒章において、当社 勝田事業所の清水頭孝悦が技能者として最高の栄誉である「黄綬褒章」を受章。11月14日に褒章伝達式と皇居にて拝謁が行われました。清水頭は、社会インフラを支える電源として用いられる金属閉鎖形配電盤筐体の製缶・溶接業務に従事し、豊富な経験と卓越した技能により数多くの考案と改善を加え、信頼性の高い配電盤づくりに貢献してきました。また、社内外の後進技能者の育成・指導にも尽力。特に技能五輪選手育成においては高い指導力を発揮し、多数のメダル獲得者を輩出しています。今回は、前年の「現代の名工」受賞に続く栄誉となりました。



黄綬褒章の賞状を手にする日立産機システム 取締役社長 荒谷豊(左)と清水頭孝悦(右)

日立産機システムの名工

をWebページからご覧いただけます。

誇りのマエストロ

日立産機システムにおけるモノづくりのDNAを伝える多くの技術者たち。その中でも卓越した技と経験を持ち、業界をリードしてきた"マエストロ"の技と情熱をご紹介します。



若手技術者がマエストロの技と仕事にける情熱をご紹介します。

マエストロの技を写真も交えながら、をご紹介します。



日立産機システム 名工



<https://www.hitachi-ies.co.jp/voltage/>